

令和6年度 笠間市立北川根小学校グランドデザイン

【本県の教育目標】

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

【目指す学校像】

- 児童が楽しく学び、遊び活動する学校
- 教師が楽しく働き、夢や希望を語る学校
- 保護者や地域から信頼される学校

【学校教育目標】 夢やあこがれをもち、明るく、のびやかで、活力のある児童の育成

【目指す児童像】

- よく考え 工夫する子ども
- 思いやりがあり 助け合う子ども
- 健康で明るい子ども
- あいさつがしっかりとできる子ども

【笠間市友部区小学校の目指す児童像】

～「ともべ」を愛し、新しい「ともべ」をつくる～
と：ともに学び、郷土を愛する子
も：もちまえを見つけ、発揮できる子
べ：ベストを尽くし、がんばる子

【本市の教育目標】

- 知性を高めひとりひとりのもちまえを伸ばす
- 自然や文化を大切にし郷土を愛する心をつちかう
- 豊かな感性をはぐくみ健康的な身体を養う

【目指す教師像】

- 人間性豊かな教師
- 指導力のある教師
- 学び続ける教師
- 個に寄り添う教師
- 明るく積極的な教師

【学校経営方針】 自分のもちまえを伸ばし、一人一人が生き生きと輝く学校づくり

【学校経営の重点】 キーワード：「笑顔」「信頼」「協働」「挑戦（進んで）」

- 学力の向上を図るため、組織的な研修体制を構築し授業改善に取り組む。
- 児童理解に努め、一人一人に寄り添った支援・指導を展開する。
- 教育活動において活躍の場を与え、自己肯定感の向上を図る。
- 外部や地域の人材を活用し、笑顔と感動のある教育活動の充実を図る。

【確かな学力の育成】

- ・「わかった」「できた」が実感できる指導の工夫・改善
 - ・一部教科担任制や習熟度別少人数指導の導入による細やかな指導
 - ・個々の発達段階や教育的ニーズに応じた学びの充実
 - ・探求的な学習や体験活動を通じた協働的な学びの充実（アウトプット、振り返りの重視）
 - ・従来の指導とベストミックスさせたICTの効果的な活用
 - ・家庭学習の充実
 - ・読書活動の推進
- 授業がわかる 85%以上
○家庭学習の取り組み 学年設定目標達成 80%以上
○年間読書50冊以上 75%以上

【豊かな心の育成】

- ・「自分からあいさつ」の定着
 - ・誰もが居場所となる学級づくり（いじめを許さない集団づくり）
 - ・縦割り班活動での異年齢交流
 - ・一人一人が活躍する場の設定
 - ・郷土のよさやSDGsの視点に立った豊かな学びの場の設定
 - ・人権教育・福祉教育の充実による自己指導能力の育成
 - ・児童や保護者に寄り添った教育相談の充実とチーム支援体制の確立
- 自分からあいさつする 80%以上
○学級、学校が楽しい 90%以上
○自分は誰かの役に立っている 80%以上

【健やかな身体の育成】

- ・中休み・ロング昼休みの外遊びの励行
 - ・運動が好きなようになる体育科の指導の工夫
 - ・栄養教諭による食育、養護教諭による健康保健教育の充実
 - ・危機予測・回避能力、自己管理能力を高める教育活動の充実（災害、交通事故、ICT機器活用等）
 - ・児童の安全・安心を守るための教職員の組織的な危機管理対応の確立
- 体力テスト A+B≥50%
C+D≤20%
○交通事故 ゼロ

【地域とともにある学校の推進】

- ・地域学校運営協議会の活性化（活動内容の拡大）
 - ・地域NPO団体と連携した地域人材の積極的な活用
 - ・地域指導者による部活動の運営（スナッグゴルフ部）
 - ・保護者を支える家庭教育支援の充実
 - ・地域の保幼小中との連携、特別支援学校との交流
 - ・HPやブログ、緊急メール配信による積極的な情報発信
- 学校は地域との連携・協働を推進している 80%以上

【教職員の資質の向上】

- ・資質向上に向けた研修の充実と協働性の向上による人材育成（授業改善・児童理解・保護者対応）
 - ・自分事として考えるコンプライアンス研修の工夫
 - ・風通しの良い職場環境づくりと相談し合える職員集団づくり
 - ・働き方改革の推進
- 信用失墜行為 ゼロ ○超過勤務 毎月45時間以下

【組織目標】 笑顔があふれ、明日が待たれる学校をつくる

【グループ目標】

- 低学年：自分の力を発揮し、主体的に活動できる場の設定に努める。
- 中学年：自己肯定感を高める工夫をし、学級での居場所づくりに努める。
- 高学年：何事にも挑戦し、自分を高めようとする児童を育てるための指導の工夫に努める。
- 特別支援：児童一人ひとりの願いや学びに応じた、適切な指導・支援の充実を図る。
- 教務部：家庭や地域との連携を図り、安全・安心で、心の居場所のある学校づくりに努める。